

平成27年度小学校区防災訓練実施結果

平成27年度は、安井・小松・樋ノ口小学校の3小学校区において実施しました。

この訓練は、地域住民・消防団・市が一体となり、防災の知識と技術の向上と地域の連携強化を図るとともに、若ものたちの防災への理解と関心を深め、地域防災力の一層の向上を目指すものです。

実施校	実施日	参加人数
安井小学校	5月17日(日)	約500人
小松小学校	11月21日(土)	約350人
樋ノ口小学校	12月5日(土)	約350人

《訓練内容》

●避難訓練

目的：実際に避難をしてみることで、経路・距離・所要時間等を確認し、実災害時に安全に避難ができるようにします。

今回の訓練では、「地震が発生し、家屋の倒壊等大きな被害が生じたため、住民の避難が必要になった」という訓練想定で行いました。防災スピーカー及び消防団の巡回広報を合図に訓練を開始し、小学校への避難を行いました。



「各自治会で集合して皆で避難」、「個人で避難」など、各地域様々な方法で小学校に避難しました。



～消防団による巡回広報～



～避難の様子～



●小学校での体験型訓練

目的：地域の自主防災会に寄託している各種資機材の取扱を体験することにより、実災害時に適切な資機材使用ができるようにするとともに、防災知識の向上を図ることを目的に実施します。

避難訓練後、小学校のグラウンドなどに設置された各種体験コーナー・学習コーナーで訓練を行いました。

～例：グラウンド見取図～



<体験コーナー>

【救出救助コーナー】



倒壊家屋からの救出を想定し、プールやジャッキを使用したの救出体験をしました。

【搬送コーナー】



四つ折担架の組立てや毛布を使用した搬送体験を行いました。

【放水コーナー】



小型消防ポンプの放水体験をしました。

【土のうコーナー】



土のうの作成と設置体験をしました。

【炊出しコーナー】



非常時に備え、地域住民の方が非常食（アルファ化米）の作り方を体験しました。



【災害用トイレコーナー】



災害時に使用するトイレの組み立てを体験しました。津波避難ビル用の簡易トイレの展示も行ないました。



【消火器コーナー】（小松のみ）



消火器の取り扱いを体験しました。

【消防士体験コーナー】



消防服の試着体験・車両展示コーナーです。子供に人気のコーナーです。

【消防車両展示コーナー】



<学習・展示コーナー>

【防災士コーナー】



防災士から備蓄品について学びました。



【震災パネル展示】



阪神淡路大震災の写真展示を行いました。

【小学生コーナー】



小学生はクイズをしながら防災について学びました。



【炊出しの配膳】



炊出しで作ったアルファ化米を子供たちが参加者に配りました。

●消防訓練展示

各コーナー終了後、消防団・消防署による訓練展示を行いました。

【消防訓練展示】



【講評】



訓練終了後、参加者に防災グッズを配布しました。

参加された方からは、「色々なブースを体験できたので勉強になった」、「避難場所などを考えるきっかけになった」、「地域と学校（PTA）の交流にもつながった」など、訓練に参加してよかったとの意見を多く頂きました。

来年度以降も市内南部地域の小学校区で順次訓練を実施してまいります。
該当の年度になりました際は、ぜひご参加のほどよろしくお願い致します。